

第2回日本産業ストレス学会の開催にあたって(1994)

第2回日本産業ストレス学会を下記のとおりで開催いたします。

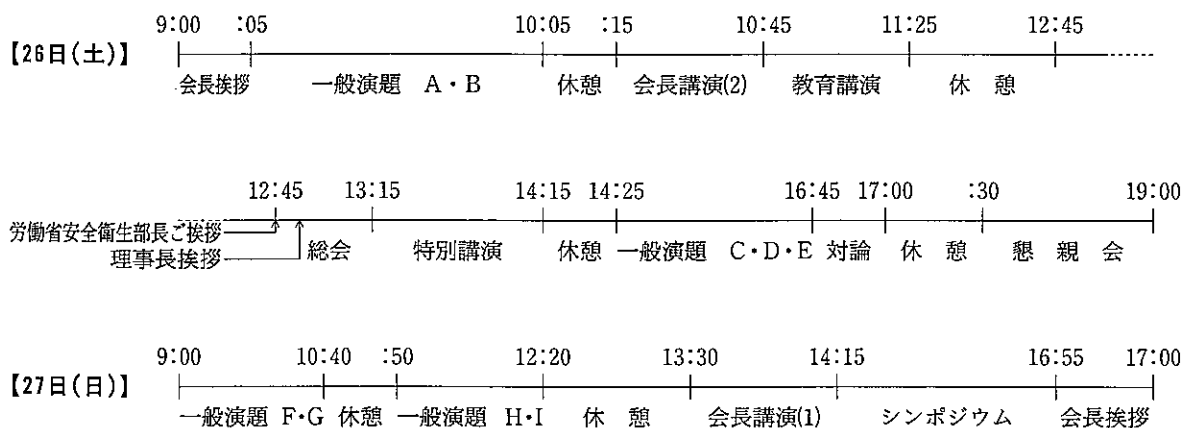
日本産業ストレス学会は、産業界でますます増大しつつあるストレス及びその解決に関しひろく研究しています。現在の我が国社会は、構造的で長期化する不況と価値観の衰弱に揺らぎ、不透明な近未来の暗雲に覆われ、将来のあり方が全く混迷し、そのため「働くということとは何か」が明解なイメージを失いつつあります。ここでその根本の意味を探るべく、本学会のテーマを、今まで学問的の論議が日々忙しい労働者にまで浸透することの少なかった「働くことの喜び」に求め、また広範な一般演題を募集しました。多数のご参加（非学会員も含め）と活発なご意見を期待します。

第2回日本産業ストレス学会長

林 峻一郎（北里大学）

前田 和子（武蔵丘短期大学）

学会プログラム概要



第2回日本産業ストレス学会実行委員会

実行委員長

林 峻一郎（北里大学）

前田 和子（武蔵丘短期大学）

実行委員

荒井 保 経（労働衛生コンサルタント）

石川 俊 男（国立精神神経センター）

上 畑 鉄之丞（国立公衆衛生院）

宇 野 文 平（ストレスと健康科学研究所）

河 野 友 信（PHR 財団ストレス科学研究所）

加 藤 登紀子（富士通健康管理センター）

小 杉 正太郎（早稲田大学文学部）

越 河 六 郎（労働科学研究所）

佐 藤 隆（日本鋼管病院）

関 幸 雄（北里大学衛生学部）

塚 本 博 康（鉄道総合技術研究所）

富 山 明 子（神奈川県予防医学協会）

中 島 節 夫（北里大学東病院）

西 原 哲 三（日産厚生会玉川病院）

福 渡 靖（順天堂大学医学部）

山 本 和 郎（慶応義塾大学文学部）